

子供の交通事故防止

★歩行中の年齢別死傷者は、7歳児が最多！

4月は新入学シーズンです。

今まで保護者と一緒に行動していたこどもが、その手を離れて、一人で道路交通という場に出ていくのも、この季節です。

そこで心配なのが、交通事故です。

歩行者の事故のうち、最も多いのが7歳児の事故です。

特に、新一年生は、新たに交通社会の一員となりますが、道路上の危険に関する知識が未熟な上、保護者と離れてこども同士で行動する機会が増えるため、交通事故に遭う危険性が高まります。

★小学生歩行中の交通事故は、下校時からの時間帯に多発！

小学生の歩行中の交通事故が多発する時間帯は、15時～18時です。

下校中、下校後に外出してから帰宅する際など、こども達自身が交通事故に遭わない安全な交通行動をとることが必要です。

★保護者やドライバーの皆さんへのお願い

保護者の皆さんは、新一年生が交通ルールやマナーを身につけるためにも、これから通ることになる学校までの通学路を一緒に歩いて、道路の飛出しがどんなに危険かを教えてあげてください。

その上で、安全な道路の渡り方など交通安全に向けたルールをくり返し教えてあげてください。

ドライバーの皆さんは、こどもの動きに注意して運転し、交通事故を防ぎましょう。



津屋崎交番

3月号



宗像警察署

TEL36-0110

宗像警察署HP



地域ぐるみで暴走族等を根絶しましょう

◆ 暴走族等に関する情報提供のお願い

暴走族や違法行為を敢行する旧車會は、マフラーなどを改造したバイクで、夜中に爆音を轟かせながら、信号無視や蛇行運転などの悪質で危険な運転を繰り返しています。改造バイクを発見したときには、お近くの交番や警察署への連絡をお願いします。

◆ 地域で暴走族等グループへの参加阻止

例年、暴走族や違法行為を敢行する旧車會は、卒業シーズン以降、春の大型連休に向けて暴走行為を活発化させる傾向にあります。地域と警察が一体となって、少年たちに暴走族などの危険性や迷惑性をしっかりと伝え、暴走族等グループへの参加を阻止しましょう。



「事件・事故」は 110番へ
「相談ごと」は #9110番へ



津屋崎交番管内における
事件事故の発生状況
(令和7年1月中)

○ 物件事故	35件 (前年比+8件)
○ 人身事故	3件 (前年比-1件)
○ 粗暴犯	0件 (前年比±0件)
○ 器物損壊	2件 (前年比+2件)
○ 屋内窃盗	0件 (前年比-5件)
○ 屋外窃盗	3件 (前年比+2件)
()は前年同期比	